

■ ジャガイモ栽培普及のさきがけ

岡田 藤九郎

おかだ とうくろう

出身地 由利本荘市（旧大内町）

1824年（文政7年）～1874年（明治7年）

ジャガイモの栽培・加工法を『無水岡田開闢法』
として出版。明治政府に建言、認められる。無水岡
田開業社を設立し、その栽培・加工法の普及に努
力。ジャガイモ栽培による農地開発の新手法を創
出、その実現に努めた。



年譜

- 1824年 由利本荘市（旧大内町）に生まれる。旧姓・松永。
- 1859年 北海道で、ジャガイモの栽培・加工法を知る。
- 1861年 栽培・加工法をまとめ『無水岡田開闢法』出版。
- 1864年 亀田藩郡奉行の開業係となり、殖産興業に尽力。
- 1867年 京都府の庶務取調方に勤務。
- 1868年 明治新政府・参与方御役所に建白書を提出。
- 1870年 無水岡田開業社設立。『天地人三田之論』出版。
- 1871年 「報天社」構想を政府に建言。
- 1873年 「興福社開業建言書草稿」を著す。
- 1874年 栃木県で没。49歳。